

---

## 玩具の欠片（おもちゃのかけら）

lu\_

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

おもちゃのかけら  
玩具の欠片

### 【Nコード】

N8150Z

### 【作者名】

1u1

### 【あらすじ】

つらつらと、言の葉を紡いでいきます。

完成されていない、けれどいつか形を成すかもしれない。

私の中から零れ落ちた欠片たち。

どうしても捨てられないので、いつか芽吹く事を願って……。  
まだ見ぬあなたに贈ります。

## 鱗粉の花

少女を追つて

わたくしは森の奥に入つた

季節は冬ではなかつたのに

ふたりは生地の厚い紺の上下を着てゐる

少女は長い黒髪である

肌は健康そつな色をしてゐる

空は青であつた

まばらに雲が浮かんでゐる

ふたりは腰まである花畑を通り過ぎ

一本の道に出る

そろそろ帰らなくてはならぬ

少女が何かを手渡しするので

受け取ると

其れは白いハンケチであつた

わたくしのスカートを指さして

裾をお拭きなさいと云ふ

まつたく厚い紺の生地には

白い鱗粉なやうなものがついてある

さきほどの花畑がそのまま

わたくしのスカートに写されたやうである

淡いひかりを放つ白の花は

白いハンケチでは消せぬ  
けれどもあんまり綺麗だったものだから  
わたくしは嬉しくなつて  
その場でくるくると踊つてゐた

彼女は何処へ還つたのであらうか

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8150z/>

---

玩具の欠片（おもちゃのかけら）

2011年12月25日23時51分発行